

School fees

学費

| | | |
|-----------|---------|----------|
| 入学時手続金 | 入学金 | 150,000円 |
| | 施設整備負担金 | 150,000円 |
| 学費（月額） | 授業料 | 28,000円 |
| | 教育充実費 | 5,000円 |
| | 給食費 | 10,000円 |
| 寄宿舎費用（月額） | 寮費 | 30,000円 |
| | 食費 | 30,000円 |
| | | |

※その他諸経費として、年間約20,000円を予定しています。
 ※2年次・3年次進級時に、施設整備負担金50,000円を納入して頂きます。

学費をはじめ、生活費や自宅への帰省費など、様々な面の金銭的負担が**軽減または補助される制度があります**。
 詳しくは本校までお気軽にご相談、お問い合わせください。

授業料の負担軽減

『国の就学支援金制度』・『北海道の私立学校授業料軽減制度』

一定の収入額未満の生徒の世帯に対して、授業料等に充てる支援金を国及び北海道が支給し、家庭の教育費負担を軽減する制度です。返済は不要です。

『就学奨励費』

障がいのある生徒の教育関係経費について、世帯総所得により、保護者の負担を補助する仕組みです。支給は保護者の申請に基づき行われます。

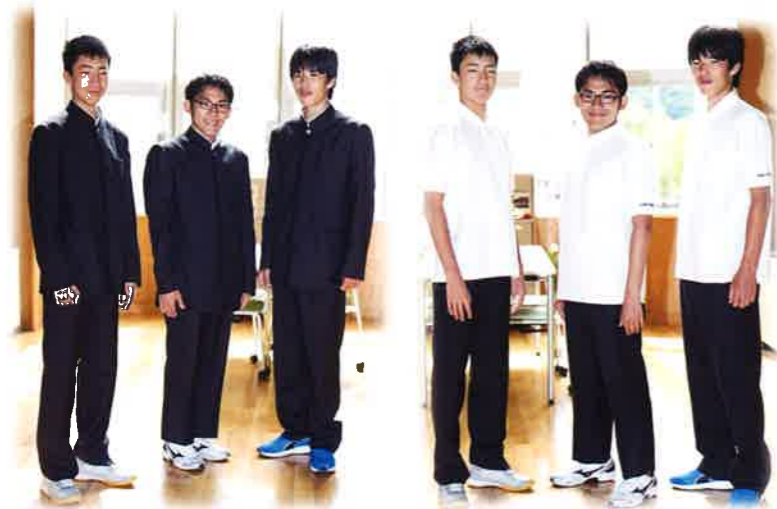
『網走市からの入学支援補助金』

北海道網走市のまちづくり事業として、本校保護者の入学時の経済的負担を軽減するため、入学確定後に入学金の150,000円を支給する制度です。



School uniform

制服



Access

交通アクセス



入学をご希望のみなさんへ 教育相談のご案内

本校を受検するにあたっては、事前に「教育相談」を受けるようお願いします。
 生徒・保護者の皆さんが本校に実際訪れ、施設や環境を目で見て、肌で感じ、受検の判断をしてください。

1. 入学者選考検査受検予定の生徒を対象とします。
2. 教育相談は随時受け付けます。本校担当者までお気軽にお問い合わせ下さい。
3. 場所は原則として本校（日本体育大学附属高等支援学校）にて行います。
4. 入学希望生徒とその保護者を基本とし、在籍校の担任等が同伴することも可能です。

公立学校との併願や 合格発表後でも出願できます

本校の入学者選考は公立学校と試験日が異なりますので、本校と公立学校の両方を受験し、合格発表後にどちらに進学するか選ぶことができます。公立特別支援学校の合格発表日以降でも受検することが可能です。（ただし、追加募集がある場合）

スポーツ奨学生を募集しています （日本財団パラアスリート奨学金制度）

日本体育大学グループ校に在学するスポーツの技能や実績に秀でた生徒、将来スポーツの分野で活躍が期待される生徒を対象とした奨学金制度です。入学金や授業料、スポーツ用具費、遠征費、生活費の一切が卒業するまで給付され、返還不要の制度です。詳しい内容は個別の対応となりますので、直接お問い合わせ下さい。



本校に関する最新の情報は
ホームページをご覧ください

日体大附属

検索

High School for
Special Needs Education at
Nippon Sport Science University



学校法人 日本体育大学

日本体育大学 附属高等支援学校

学校案内



〒093-0045 北海道網走市大曲1丁目6番1号
 TEL 0152-67-9141 FAX 0152-67-9142
 E-mail fuzoku.info@s-nittai.ed.jp URL http://www.s-nittai.ed.jp

School Life

— 学校生活 —

自然に恵まれた地の利を利用して 心躍る体験を作り出し 豊かな人間性を育む

春

他学校の高校生たちと競い合い、練習の成果を発揮できるように、頑張りました。



5月 高体連集約大会



4月 入学式

学校所有のマイクバスを使って、出かけることができます。



4月 市内見学

夏

総合学習の時間に、草花の観察・スケッチを行いました。



6月 小清水原生花園



6月 遠足

前期末・学年末に定期テストがあります。



8月 前期末テスト

秋



9月 網走マラソン

全国各地からランナーが訪れるマラソン（5km部門）に参加しました。育てた野菜の配布も行いました。



9月 知床世界遺産



10月 現場実習

グループごとに様々な職場を体験し、仕事の楽しさや厳しさを学びました。

冬

オホーツク海を一面に覆う流水の迫りに圧倒されていました。



2月 歩くスキー



3月 オーロラ号乗船



12月 クリスマスコンサート



2月 宿泊研修

カーリングや陶芸を楽しみました。



さまざまな体験的な活動を通して、好きなことを見つけ、得意なことを増やし、将来の自立へつなげる学習活動を行っています。北の大地で挑戦しよう！

Dormitory

— 寄宿舎生活 —

実りある3年間を支える生活の場

親元を離れ、共同生活を送ることは自立・社会参加するための第1歩です。この決断が未来のなりたい自分を作ります。



寄宿舎での1日の流れ（登校日）

| | | |
|-------|--------|-------|
| 起床 | 6:30~ | 7:20 |
| 朝食 | 7:30~ | 8:00 |
| 登校 | 8:00~ | 8:25 |
| 学校 | 8:40~ | 12:10 |
| 昼食 | 12:20~ | 13:00 |
| 学校 | 13:10~ | 16:45 |
| 入浴・洗濯 | 16:30~ | 20:00 |
| 夕食 | 18:00~ | 18:30 |
| 舎室清掃 | 18:40~ | 18:55 |
| 区域清掃 | 18:55~ | 19:15 |
| 自由時間 | 19:15~ | 21:15 |
| 学習時間 | 21:15~ | 21:45 |
| 消灯就寝 | 21:45~ | 22:00 |

配膳は生徒が行います



疲れを癒し、ゆったりとくつろげるお風呂



Components

— 生きる力を培う3つの柱 —

スポーツ教育

体育、部活動を通して **たくましい体 健やかな心** を育む

< 部活動 >

卓球部

Nスポーツ

水泳部

陸上競技部

午後の授業は毎日体育の授業を行っています。通常の体育の授業に加えて、専門的な能力を高めるために体育の授業の中に部活動の時間を設けています。各部活動は、高体連への大会に出場し、インターハイへの出場を目指します！



150m屋内直線走路

Nスポーツでは、年間を通し各スポーツに親しみ、スペシャルオリンピックスへの出場を目指します。

< 国体大アスリートサポートシステム の活用 >

毎月実施している体力テストなどの結果を日体大に送り、分析・指導ポイントのアドバイスをいただいています。日本体育大学と連携し、最新の研究に基づくデータ分析を生徒にフィードバックし、体育指導・部活指導に役立てています。



労作教育

作業学習、就労実習を通して **働く事の楽しさ 尊さ** を培う



家庭



木工



窯業



農業・園芸



ビルクリーニング

情操教育

芸術、ダンスなど 様々な学習を通して **豊かな感性** を養う



美術



ダンス



音楽